

## 令和7年度 マチフル地域連携推進会議 議事録

事業所名	マチフル			
サービス種別	共同生活援助（グループホーム）			
開催日	令和7年9月27日（土）			
開催場所	かつらぎ町笠田公民館佐野分館			
出席者	利用者	2人	利用者家族	2人
	地域の代表者	2人	福祉に知見のある人	1人
	市町村の担当者等	3人	事業所	3人

## 1. 出席者（会議の構成員）紹介

## 2. 地域連携推進会議の概要及び目的について

- 昨年度と同メンバーでの開催のため、簡潔に本会議の趣旨・目的（透明性の確保や支援の質の評価 等）の説明を行った

## 3. 昨年度（R6.9.28 開催）の本会議の振り返り

- 昨年度の本会議において、「マチフルの詳細」「BCP策定の進捗」「事業所の稼働状況」「利用者の日常生活の様子」「ホームの見学」「意見交換」等を行ったことに触れ、振り返りを行った

## 4. マチフルの見学

- 今年度は本会議の詳細な説明が不要であること、利用者が出かける前の世話人と関わる場面を含め、生活の様子をたくさん見ていただきたいという思いから、早い時間帯に見学を行った

## 5. 利用者代表へのインタビュー

- 昨年度の本会議において、利用者代表が発言する場面が少なかった反省から、今年度は構成員から利用者代表にインタビューしていただく時間を設定し行った
- 以下の質疑応答があった

- 日々の生活で、困っていることはありませんか？
  - ⇒ 汗が出るとしんどかった。暑さで痒くなり、薬を塗ったり、エアコンをつけて汗を拭いた
  - ⇒ 熱中症対策として、掃除作業に行く時、塩分タブレットや経口補水液を準備したり、少し作業を控えたりしていた
- ホームの生活での楽しみは何ですか？
  - ⇒ TVで高校野球や相撲を観ること。デジカメで写真や動画を撮ること

- 好きなご飯は何ですか？  
⇒ 唐揚げが好き。ご飯はいつも完食してる。合間にお菓子やポテトチップスも食べてる
- 佐野地区はどうですか？  
⇒ 住みやすいです。自転車でよく出かけています
- 好きなところに行けるとしたら、どこに行きたいですか？  
⇒ ボウリングに行きたい  
⇒ どこでも良いので皆で日帰り旅行に行きたい
- 世話人や支援員で怖いと思う人や話しにくい人はいませんか？  
⇒ いないなあ
- 他の利用者と仲良くできていますか？  
⇒ 怖いと思うことがある人もいるけど、仲良くしています
- 今までの余暇活動で思い出に残っていることはありますか？  
⇒ 岸和田であったイベント（フェス）に行ったこと  
⇒ スポゴミ大会に参加したこと  
⇒ 環境リサイクルセンターに花を見に行つたこと

## 6. 今年度の取組み報告

- 防災や災害時の対策として、法人の取組み状況とかつらぎ町と連携した取組みを進めていることを報告し、意見交換を行った

### 【法人の取組み】

- 8月の全体研修で、能登地震の際に介護チームの一員として被災地派遣を経験した介護職員の方に実体験を講義してもらった
- BCP研修とBCP訓練を年1回行っている
- 10/4に行われる防災教室にマチフル職員が参加予定
- 佐野地区の方が大勢参加されるので交流を図り、今後も連携していきたい

### 【かつらぎ町と連携した取組み】

- 福祉介護課、危機管理課、社会福祉協議会、よつ葉福祉会で、集団避難になじめない方の災害時の避難支援を目的に、個別避難計画の作成にあたっての協議を行っています。集団避難になじめない方の現状を知るために、まずはリストの作成から始めています

- 報告の後、以下の意見があった

- 地域の声の中で、避難所になじめない方が地域のどこにいるかを把握できていなかったり、一人ひとりの特性によってなじむ（なじめない）もあり、対応の課題として感じていたこと

もあって、よつ葉福祉会と一緒に考えた方がよいという気づきに至った

- 避難所には現状、認知症の方や障害者、子育て世代と色々な方が集まるため、町の職員のみで対応するのは厳しく、地域で協力しないと難しいと思っている
- マチフルというグループホームの存在は大きく、新しい建物で耐震性などの面でも安心で倒れにくいと思う
- 佐野地区では、去年から防災の意識付けを行っている。地区にあった自主防災を町内会単位で活動できるようにしていきたいと思って動き出している。指定避難所の笠田高校まで徒歩20分はかかるので、地元での避難が望ましいと感じている
- 佐野地区は近くにスーパーやホームセンターなどの施設が豊富なので、これからも連携していくけたらと思う。顔見知りになることが大切なので、地域のイベントへの参加を続けてもらいたい
- 防災倉庫の点検も引き続き1年に1回行っていく

## 7. 意見交換

- 以下の意見・感想等があった
  - グループホームを見学し、利用者さんのお話が聞けて良い機会だった
  - グループホームの中で利用者さんが充実した生活をしていると感じた
  - グループホームで生活をしていく中で、生活リズムを大事にしたり、掃除当番や食事準備を手伝ったり、ご本人が主体的に地域の中で生活できているのが良いと思った
  - 災害の時に地域とどう繋がることができるかの繋がり方が見えて良かった。これからも協議続けてもらえたと思う

## 8. 今後及び次回開催について

- 今後の動きとして、議事録作成と全構成員の了解を得た後に公表する旨の説明を行った
- 次回の本会議について、引き続きご協力をお願いしたい旨の意向を伝えた

以上